

完了検査現場チェックシート(鉄骨造)

記載の事項は、事実と相違ありません。

工事監理者氏名

確認・計画変更 年月日/番号	年 月 日 /
建築場所	
建築主住所/氏名	住所 /氏名
工事監理者資格/事務所/氏名	()級建築士()登録 ()号/()事務所/氏名
工事施工者許可/氏名	建設業の許可(大臣・知事)第()号/氏名

検査項目	内 容		検査報告		建築主事検査		
	条項	注意事項	施工者	監理者	結 果	修正日	
意匠	確認の表示	法 89	設置場所、表示事項	A・B・C	A・B・C	良・否	
	危害の防止	法 90	仮囲い・山留等の設置	A・B・C	A・B・C	良・否	
	敷地と道路	法 19	敷地の安全性、敷地境界の確認	A・B・C	A・B・C	良・否	
		法 43	道路幅員と接道長さ	A・B・C	A・B・C	良・否	
		法 42	2 項道路後退部分	A・B・C	A・B・C	良・否	
	立面形状(高さ制限)	法 56	北側斜線(方位確認)・道路斜線・隣地斜線	A・B・C	A・B・C	良・否	
	建物配置(後退距離)	法 54	道路・境界からの距離	A・B・C	A・B・C	良・否	
全般	建築物の形状・寸法	令 3 章 5 節	柱・はり・壁・スラブの位置、部材スパン寸法	A・B・C	A・B・C	良・否	
	使用建築材料の品質	法 37	鉄骨の品質(JIS 規格)	A・B・C	A・B・C	良・否	
他工程部分	基礎工事	令 38	完了検査チェックシート(RC造)による	C	C	良・否	
	RC工事	令 3 章 6 節	完了検査チェックシート(RC造)による	C	C	良・否	
報告書審査による確認事項	加工工場の選定	規則 1 条 3	建築物の規模等認定の条件に見合った生産能力	C	C	良・否	
	指定建築材料の品質	法 37	鋼材、高力ボルトセットの規格・品質	C	C	良・否	
		令 67	溶接材料の規格と鋼材の組み合わせの適否	C	C	良・否	
	組立精度	令 67	開先角度、ルート面、ルートギャップ、食い違い等組み立て時の鉄骨の精度	C	C	良・否	
	製品検査1(鉄骨部材の寸法精度測定)	令 67	鉄骨部材の寸法精度 (参考: JASS6 付則 6 鉄骨精度検査基準)	C	C	良・否	
	高力ボルト接合部	令 67	高力ボルト接合部の摩擦接合面の処理、ボルト孔の径、ピッチ、縁端距離等	C	C	良・否	
製品検査2(溶接接合部の品質)	令 67	外観検査及び超音波探傷検査の結果確認(参考: JASS6 付則 6 鉄骨精度検査基準 UT 規準)	C	C	良・否		
鉄骨造全体	加工工場の類別	規則 1 条 3	表示板による加工工場の類別グレード	A・C	A・C	良・否	
	材料品質規格	法 37	鋼材等の品質規格証明書と現物との照合	A・C	A・C	良・否	
		令 67	溶接材料の規格と鋼材の組み合わせ適否	A・C	A・C	良・否	

全体	部材の配置	令3章8節	柱、はり、ブレース、床版等の配置(確認図書との照合)	A・C	A・C	良・否		
	部材の寸法・形状	令3章8節	柱、はり、ブレース、床版等の配置(確認図書との照合)	A・B・C	A・B・C	良・否		
	建て方精度		架構の建て方精度(参考:付則6鉄骨精度検査基準)	A・C	A・C	良・否		
溶接接合部	溶接部分の外観・形状寸法	令92、96	溶接継ぎ目の種類(突合せ溶接・すみ肉溶接)	A・B・C	A・B・C	良・否		
		令67	ダイアフラムとフランジのずれ	A・B・C	A・B・C	良・否		
		令67	突合せ継ぎ手の食い違い	A・B・C	A・B・C	良・否		
		令67	アンダーカット	A・B・C	A・B・C	良・否		
		令67	われ	A・B・C	A・B・C	良・否		
		令67	その他の溶接部の外観・形状・寸法 (参考:付則6鉄骨精度検査基準)	A・B・C	A・B・C	良・否		
	現場溶接部分組み立て精度	令67	開先角度、ルート面、ルートギャップ、食い違い等組み立て時の鉄骨の精度	C	C	良・否		
	現場溶接部の製品検査	令67	外観検査及び超音波探傷検査の結果確認(参考:JASS6付則6鉄骨精度検査基準 UT 規準)	C	C	良・否		
	現場溶接部の外観・形状寸法	令3章8節	現場溶接部の部位(確認図書との照合)	A・C	A・C	良・否		
		令92、96	溶接継ぎ目の種類(突合せ溶接・すみ肉溶接)	A・B・C	A・B・C	良・否		
令67		ダイアフラムとフランジのずれ	A・B・C	A・B・C	良・否			
令67		突合せ継ぎ手の食い違い	A・B・C	A・B・C	良・否			
令67		アンダーカット	A・B・C	A・B・C	良・否			
令67		その他の溶接部の外観・形状・寸法 (参考:付則6鉄骨精度検査基準)	A・B・C	A・B・C	良・否			
鉄骨造	高力ボルト接合部	トルシア形	令92の2	現場受け入れ検査(トルク係数値確認・導入張力確認試験)実施状況の確認	C	C	良・否	
			令92の2	ボルトの本数スプライス数、摩擦接合面の確認	A・C	A・C	良・否	
			令67	ボルトの径、孔径、中心距離、縁端距離の確認	A・C	A・C	良・否	
			令92の2	締め付け状態の確認(肌すき・ピンテール破断・マーキングの状態)の確認	A・C	A・C	良・否	
	JIS形六角	令92の2	締め付け機器の調整、現場受け入れ検査(導入張力確認試験)実施状況の確認	A・B・C	A・B・C	良・否		
		令92の2	ボルトの本数スプライス数、摩擦接合面の確認	A・C	A・C	良・否		
		令92の2	ボルトの径、孔径、中心距離、縁端距離の確認	A・C	A・C	良・否		
		令92の2	締め付け状態の確認(肌すき・ピンテール破断・マーキングの状態)の確認	A・C	A・C	良・否		
ブレース接合部	令3章8節	ブレース接合部の形式・板厚・材質・補剛材等の確認	A・C	A・C	良・否			
柱の脚部の構造方法	共通	令66	柱脚接合工法と仕様の確認(確認添付図書との照合)	A・C	A・C	良・否		
	露出形式	令66	アンカーボルトの材質・径・本数とナットの高さの確認	A・B・C	A・B・C	良・否		
		令66	アンカーボルトの均等な配置の確認	A・C	A・C	良・否		
		令66	座金の使用、ナットの戻り止め措置の確認	A・C	A・C	良・否		
		令66	アンカーボルトの定着長さの確認	A・B・C	A・B・C	良・否		
		令66	柱の最下端の断面積に対するアンカーボルトの全断面積の割合	A・C	A・C	良・否		
		令66	ベースプレートの厚さの確認	A・B・C	A・B・C	良・否		
		令66	アンカーボルトの径、孔径、縁端距離の確認	A・C	A・C	良・否		
		アンカーボルトの締め付け状態の確認	A・C	A・C	良・否			
	根巻き形式	令66	根巻き部分の高さの確認	A・C	A・C	良・否		
令66		根巻き部分の立上り主筋の本数及びその頂部のかぎ状加工	A・C	A・C	良・否			

	根巻き形式	令 66	立上り主筋の定着長さ(根巻き部分・基礎)の確認	A・B・C	A・B・C	良・否	
		令 66	根巻き部分の帯筋(令 77②③)の確認	A・B・C	A・B・C	良・否	
			スタッドボルトの径・本数・配置の確認	A・C	A・C	良・否	
	埋込み形式	令 66	柱の埋込み長さの確認	A・B・C	A・B・C	良・否	
		令 66	側柱・隅柱のU字形補強筋等による補強の確認	A・B・C	A・B・C	良・否	
		令 66	埋込み部分の鉄骨のかぶり厚さの確認	A・B・C	A・B・C	良・否	
		令 66	スタッドボルトの径・本数・配置の確認	A・C	A・C	良・否	
	床スラブ接合部	令 3 章 8 節	床構造の形式(合成スラブ)	A・C	A・C	良・否	
		令 3 章 8 節	シャーコネクター(頭付きスタッド等)の施工状況・検査結果の確認	A・C	A・C	良・否	
	帳壁等の接合部	令 39	緊結金物の取付け状況の確認	A・C	A・C	良・否	

※1 検査方法

A: 目視検査(工事現場での目視による検査)

B: 計測検査(工事現場での計測による検査)

C: 報告(施工者による報告)

完了検査現場チェックシート(RC造)

記載の事項は、事実と相違ありません。

工事監理者氏名

確認・計画変更 年月日/番号	年 月 日 /
建築場所	
建築主住所/氏名	住所 /氏名
工事監理者資格/事務所/氏名	()級建築士()登録 ()号/()事務所/氏名
工事施工者許可/氏名	建設業の許可(大臣・知事)第()号/氏名

検査項目		内 容		検査報告		建築主事検査		
		条項	注意事項	施工者	監理者	結 果	修正日	
意 匠	確認の表示	法 89	設置場所、表示事項	A・B・C	A・B・C	良・否		
	危害の防止	法 90	仮囲い・山留等の設置	A・B・C	A・B・C	良・否		
	敷地と道路	法 19	敷地の安全性、敷地境界の確認	A・B・C	A・B・C	良・否		
		法 43	道路幅員と接道長さ	A・B・C	A・B・C	良・否		
		法 42	2項道路後退部分	A・B・C	A・B・C	良・否		
	立面形状(高さ制限)	法 56	北側斜線(方位確認)・道路斜線・隣地斜線	A・B・C	A・B・C	良・否		
	建物配置(後退距離)	法 54	道路・境界からの距離	A・B・C	A・B・C	良・否		
共 通	全 般	令 3 章 6 節	柱・はり・壁・スラブの位置	A・B・C	A・B・C	良・否		
		令 79	かぶり厚さの確保	A・B・C	A・B・C	良・否		
		法 37	鉄筋の材質(JIS 規格)	A・B・C	A・B・C	良・否		
		法 37	コンクリートの材質(JIS 規格)	A・B・C	A・B・C	良・否		
鉄 筋 コ ン ク リ ー ト	地 盤 ・ 基 礎	令 38、93	支持地盤の位置、種類、地耐力等	A・B・C	A・B・C	良・否		
		令 38、37、 77 の 2、78	種類、杭の工法、長さ、径、位置、偏心による補強	A・B・C	A・B・C	良・否		
			ベース寸法、主筋の径、本数、位置、定着等	A・B・C	A・B・C	良・否		
	地中ばり	令 38	断面寸法	A・B・C	A・B・C	良・否		
		令 73	主筋径、本数、位置、定着方法、継手、偏心による補強	A・B・C	A・B・C	良・否		
		令 78	あばら筋位置、径、間隔、形状、偏心による補強等	A・B・C	A・B・C	良・否		
	柱	主筋(一般階)	令 77	断面寸法、柱寸法、主筋の径、本数、配置、偏心による補強等	A・B・C	A・B・C	良・否	
				2段筋の位置、間隔	A・B・C	A・B・C	良・否	
		主筋(最上階)	令 73	柱頭鉄筋止まり高さ、主筋出隅のフック、主筋はりに対する定着	A・B・C	A・B・C	良・否	
		主筋(最下階)	令 73	主筋の基礎に対する定着	A・B・C	A・B・C	良・否	
		定着・継手	令 73	主筋継手位置、長さ	A・B・C	A・B・C	良・否	
				ふかしの大きさによる配筋補強	A・B・C	A・B・C	良・否	
		帯筋	令 77	鉄筋径、間隔、本数(副帯筋共)、形状、鉄筋の種類	A・B・C	A・B・C	良・否	
				主筋の絞り部、折曲部の帯筋補強	A・B・C	A・B・C	良・否	
	仕口部分の帯筋配置			A・B・C	A・B・C	良・否		
第一帯筋と柱頭拘束帯筋の位置	A・B・C			A・B・C	良・否			
令 73	フック、溶接の形状、結束	A・B・C	A・B・C	良・否				

鉄筋コンクリート	梁	梁主筋	令 78	断面寸法	A・B・C	A・B・C	良・否		
				主筋径、本数、位置	A・B・C	A・B・C	良・否		
				中吊り筋の間隔の確保、長さ	A・B・C	A・B・C	良・否		
			定着・継手	令 73、78	定着位置、長さ	A・B・C	A・B・C	良・否	
		重ね継手の位置、長さ			A・B・C	A・B・C	良・否		
		出隅部の鉄筋端部のフック			A・B・C	A・B・C	良・否		
			ふかし・貫通孔補強	令 3 章 8 節	ふかし補強方法、貫通孔の位置、補強	A・B・C	A・B・C	良・否	
			あばら筋	令 78	径、本数(副あばら筋共)、ピッチ	A・B・C	A・B・C	良・否	
	令 73	フック形状、結束		A・B・C	A・B・C	良・否			
		片持ち梁	令 73、78	片持ちはり主筋の定着、あばら筋の位置	A・B・C	A・B・C	良・否		
		小梁	令 73	配筋の位置と定着	A・B・C	A・B・C	良・否		
		スラブ	スラブ筋	令 77 の 2	鉄筋のピッチ及び径	A・B・C	A・B・C	良・否	
			定着・重ね継手	令 73	定着の位置、長さ	A・B・C	A・B・C	良・否	
				令 77 の 2	継手の位置、長さ	A・B・C	A・B・C	良・否	
			補強筋	令 3 章 8 節	床スラブの出入隅部の補強	A・B・C	A・B・C	良・否	
					開口部補強配筋	A・B・C	A・B・C	良・否	
		階段部配筋と補強筋			A・B・C	A・B・C	良・否		
				設備配管補強	A・B・C	A・B・C	良・否		
		壁	壁筋	令 78 の 2	壁厚	A・B・C	A・B・C	良・否	
						径、配置、ピッチ	A・B・C	A・B・C	良・否
			定着、重ね継手	令 73	定着(梁、柱、スラブ、壁)	A・B・C	A・B・C	良・否	
				令 78 の 2	重ね継手の位置、長さ	A・B・C	A・B・C	良・否	
		補強筋等	令 3 章 8 節	開口部補強筋	A・B・C	A・B・C	良・否		
					スリット(完全・部分)位置、形状、配筋	A・B・C	A・B・C	良・否	
		その他	ガス圧継手	令 73	圧接部の形状、圧接面のずれ、偏心量	A・B・C	A・B・C	良・否	
				告示 1463	圧接検査状況(箇所、検査率、合格率)	A・B・C	A・B・C	良・否	
			特殊鉄筋継手		認定、評定の仕様、性能	A・B・C	A・B・C	良・否	
					施工状況	A・B・C	A・B・C	良・否	
			型枠 既存打設部分状況	型枠	締付け、清掃状況、ジャンカ処理、木片除去	A・B・C	A・B・C	良・否	
				令 3 章 8 節	躯体寸法	A・B・C	A・B・C	良・否	
	令 76			型枠の存置期間	A・B・C	A・B・C	良・否		
	令 75			コンクリート打設後の養生	A・B・C	A・B・C	良・否		
	令 72、74	コンクリートの調合(圧縮強度試験結果)		A・B・C	A・B・C	良・否			

※1 検査方法

- A: 目視検査(工事現場での目視による検査)
- B: 計測検査(工事現場での計測による検査)
- C: 報告(施工者による報告)

構造関係書類チェックリスト

記号	項 目	有	無	備考
	地盤調査報告書			
	地盤改良施工報告書及び地盤改良品質検査結果報告書			
	杭耐力試験報告書及び杭施工報告書（現場打設報告書）			
	骨材試験報告書			
	コンクリート配合報告書			
	フレッシュコンクリート各種試験報告書			
	コンクリート圧縮強度試験報告書			
	コンクリート塩化物量試験報告書			
	コンクリート工事施工結果報告書			
	コンクリート打込結果表			
	鉄筋強度試験報告書			
	PC鋼棒、PC鋼線及びPC鋼より線強度試験報告書			
	鋼材強度試験報告書			
	ボルト類強度試験報告書			
	高力ボルト締め付け検査報告書			
	溶接部非破壊試験報告書			
	溶接部強度試験報告書			
	圧接部強度試験報告書			
	鉄骨工事施工状況報告書			
	鋼材の品質証明書の写し			
	工事写真			